

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月4日

上場会社名 三井倉庫株式会社

上場取引所 東大

コード番号 9302 URL <http://www.mitsui-soko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田村 和男

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長

(氏名) 小笠原 審

TEL 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	21,363	△17.1	1,372	△17.3	1,006	△36.5	374	△31.9
21年3月期第1四半期	25,776	—	1,660	—	1,585	—	550	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	2.82	—
21年3月期第1四半期	4.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	168,994	52,740	30.4	387.03
21年3月期	165,999	51,815	30.4	380.26

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 51,429百万円 21年3月期 50,530百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	47,000	△9.7	3,300	0.9	2,400	△13.5	1,000	△14.2	7.53
通期	96,000	△3.8	7,300	15.7	5,500	12.0	2,200	27.0	16.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 139,415,013株 21年3月期 139,415,013株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 6,531,863株 21年3月期 6,530,000株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 132,883,486株 21年3月期第1四半期 132,889,859株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、鉱工業生産、貿易取引において下げ止まりの兆しが見えるものの、依然、前年同期との比較においては鉱工業生産が約3割減、貿易取引が約4割減の水準にあり、また、雇用・所得環境の悪化を背景に個人消費も低迷するなど、短期間での景気回復は望み難い状況にあります。

物流業界におきましても国際間貨物の荷動きは引き続き低調に推移し、また、国内貨物につきましても設備投資の停滞や個人消費の冷え込みから依然として厳しい状況が続いております。

こうした経済環境の中、当第1四半期連結会計期間の業績は、物流事業において昨年7月の福岡レコードセンター、8月の厚木新倉庫及び本年2月の辰巳事業所の新規寄与があったものの国内外における荷動きの落込みが激しく一般物流、港湾運送、海外事業の各事業において営業収益、営業利益が共に大きく減少いたしました。一方、不動産事業は昨年7月取得の賃貸用ビル3棟及び本年1月のMSC深川ビル2号館の寄与などにより伸張しましたが、全体としては、連結営業収益は前年同期比44億13百万円減の213億63百万円、連結営業利益は同2億87百万円減の13億72百万円となりました。連結経常利益は、有利子負債の増加に伴う支払利息の増加などにより同5億79百万円減の10億6百万円となり、また連結四半期純利益は同1億75百万円減の3億74百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間の業績の推移並びに通期見通し及び前期実績との比較は以下のとおりです。

(当連結会計期間)

	当第1四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期予想 (3ヶ月累計)	第2四半期連結 累計期間予想 (6ヶ月累計)	通期予想 (平成22年3月期)
営業収益(百万円)	21,363	25,636	47,000	96,000
営業利益(百万円)	1,372	1,927	3,300	7,300
経常利益(百万円)	1,006	1,393	2,400	5,500
当期純利益(百万円)	374	625	1,000	2,200

(前連結会計期間)

	前第1四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期連結 累計期間 (6ヶ月累計)	前通期 (平成21年3月期)
営業収益(百万円)	25,776	26,293	52,070	99,826
営業利益(百万円)	1,660	1,611	3,271	6,307
経常利益(百万円)	1,585	1,189	2,774	4,908
当期純利益(百万円)	550	614	1,165	1,731

(前期比較)

	第1四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期連結 累計期間 (6ヶ月累計)	通期
営業収益(百万円)	△4,413	△657	△5,070	△3,826
営業利益(百万円)	△287	316	28	992
経常利益(百万円)	△579	204	△374	591
当期純利益(百万円)	△175	10	△165	468

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、金融情勢等を勘案した手許現預金の積み増しや時価評価による投資有価証券の増加などにより、全体としては前連結会計年度末比29億94万円増加し、1,689億94百万円になりました。

純資産は、時価の回復に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比9億25百万円増の527億40百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、30億14百万円の収入となり、前第1四半期に比べ20億56百万円の収入増となりました。主な要因は、売上債権が減少したことや法人税等の支払額が減少したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産および無形固定資産の取得などにより10億92百万円の支出となり、前第1四半期に比べ18億13百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入の増加はありましたが、社債の償還による支出の発生等により、前第1四半期に比べ6億44百万円減の13億70百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より33億92百万円増の175億47百万円となりました。

(3) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年 3月期	平成20年6月 第1四半期	平成21年 3月期	平成21年6月 第1四半期
自己資本比率 (%)	38.4	38.2	30.4	30.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	54.6	48.1	30.7	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.0	15.6	12.2	7.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	9.2	3.7	6.6	8.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第1四半期では4倍して算出しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、現在のところ平成21年5月8日の公表値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法を採用しております。

② 定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,802	14,371
受取手形及び営業未収金	11,295	12,403
その他	4,277	4,398
貸倒引当金	△56	△45
流動資産合計	33,319	31,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,154	55,809
土地	46,951	46,882
その他（純額）	10,137	10,269
有形固定資産合計	112,243	112,961
無形固定資産	5,032	5,077
投資その他の資産		
投資有価証券	13,923	12,377
その他	4,492	4,468
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	18,398	16,830
固定資産合計	135,674	134,870
資産合計	168,994	165,999
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	5,666	6,106
短期借入金	1,225	1,161
1年内返済予定の長期借入金	11,923	10,259
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払法人税等	446	450
賞与引当金	794	1,479
その他	6,882	6,114
流動負債合計	26,939	30,572
固定負債		
社債	18,000	18,000
長期借入金	62,948	57,724
退職給付引当金	2,501	2,494
その他	5,863	5,392
固定負債合計	89,313	83,612
負債合計	116,253	114,184

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,563	5,563
利益剰余金	37,367	37,590
自己株式	△4,062	△4,061
株主資本合計	49,968	50,192
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,193	2,337
為替換算調整勘定	△1,732	△1,999
評価・換算差額等合計	1,461	338
少数株主持分	1,310	1,284
純資産合計	52,740	51,815
負債純資産合計	168,994	165,999

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業収益		
倉庫保管料	3,519	3,484
倉庫荷役料	2,411	1,844
港湾作業料	5,460	3,972
運送収入	8,412	5,844
不動産収入	2,124	2,977
その他	3,849	3,239
営業収益合計	25,776	21,363
営業原価		
作業直接費	11,558	8,066
賃借料	1,832	1,780
減価償却費	1,101	1,321
給料及び手当	3,574	3,377
その他	4,325	3,764
営業原価合計	22,391	18,309
営業総利益	3,385	3,053
販売費及び一般管理費		
減価償却費	150	148
報酬及び給料手当	772	818
その他	802	714
販売費及び一般管理費合計	1,724	1,681
営業利益	1,660	1,372
営業外収益		
受取利息	7	12
受取配当金	168	94
持分法による投資利益	16	19
その他	60	105
営業外収益合計	254	231
営業外費用		
支払利息	230	379
その他	97	218
営業外費用合計	328	598
経常利益	1,585	1,006
特別損失		
固定資産売却損	—	20
固定資産除却損	—	16
投資有価証券評価損	358	16
その他	23	—
特別損失合計	381	52
税金等調整前四半期純利益	1,203	953
法人税等	647	579
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6	△1
四半期純利益	550	374

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,203	953
減価償却費	1,251	1,469
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	12
賞与引当金の増減額(△は減少)	△728	△688
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16	6
受取利息及び受取配当金	△176	△106
支払利息	230	379
持分法による投資損益(△は益)	△16	△19
有形固定資産売却損益(△は益)	—	17
投資有価証券評価損益(△は益)	358	16
有形固定資産除却損	—	3
売上債権の増減額(△は増加)	140	1,294
仕入債務の増減額(△は減少)	△84	△538
その他	23	816
小計	2,212	3,615
利息及び配当金の受取額	180	113
利息の支払額	△261	△363
法人税等の支払額	△1,172	△350
営業活動によるキャッシュ・フロー	958	3,014
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,368	△847
有形固定資産の売却による収入	11	65
無形固定資産の取得による支出	△149	△144
投資有価証券の取得による支出	△356	△98
投資有価証券の売却による収入	14	2
貸付けによる支出	△82	△78
貸付金の回収による収入	25	30
その他	—	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,906	△1,092
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,315	1,539
短期借入金の返済による支出	△2,572	△1,479
長期借入れによる収入	5,600	9,000
長期借入金の返済による支出	△1,850	△2,111
社債の償還による支出	—	△5,000
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△531	△597
その他	55	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,014	1,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	△196	99
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△129	3,392
現金及び現金同等物の期首残高	7,680	14,154
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,551	17,547

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	23,652	2,124	25,776	—	25,776
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	40	61	102	(102)	—
計	23,693	2,185	25,878	(102)	25,776
営業利益	1,177	1,240	2,418	(758)	1,660

注 (1) 事業区分は連結会社の事業活動における業務の種類・性質及び役務の提供方法の類似性を勘案し、物流事業・不動産事業に区分しております。

- (2) 各事業の主な業務

物流事業 ……倉庫、港湾運送、陸上運送及び国際運送取扱の各業務

不動産事業 ……不動産賃貸業務

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	18,386	2,977	21,363	—	21,363
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	35	62	98	(98)	—
計	18,421	3,039	21,461	(98)	21,363
営業利益	234	1,885	2,119	(746)	1,372

注 (1) 事業区分は連結会社の事業活動における業務の種類・性質及び役務の提供方法の類似性を勘案し、物流事業・不動産事業に区分しております。

- (2) 各事業の主な業務

物流事業 ……倉庫、港湾運送、陸上運送及び国際運送取扱の各業務

不動産事業 ……不動産賃貸業務

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	21,669	4,107	25,776	—	25,776
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	291	577	869	(869)	—
計	21,960	4,685	26,645	(869)	25,776
営業利益(又は営業損失)	2,463	(45)	2,418	(758)	1,660

注 (1) 国又は地域の区分は、本邦以外の国又は地域のそれぞれに属する営業収益が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

(2) 日本以外の区分に属する主な国又は地域

その他の地域………米国、シンガポール、マレーシア、ホンコン、ヨーロッパ

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	18,850	2,512	21,363	—	21,363
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	190	404	594	(594)	—
計	19,041	2,916	21,958	(594)	21,363
営業利益(又は営業損失)	2,285	(166)	2,119	(746)	1,372

注 (1) 国又は地域の区分は、本邦以外の国又は地域のそれぞれに属する営業収益が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

(2) 日本以外の区分に属する主な国又は地域

その他の地域………米国、シンガポール、マレーシア、ホンコン、ヨーロッパ

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	その他の地域	計
I. 海外売上高（百万円）	4,438	4,438
II. 連結売上高（百万円）	—	25,776
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.2	17.2

注（1）海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（2）国又は地域の区分は、主な国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

（3）その他の地域に属する主な国……米国、シンガポール、マレーシア、ホンコン、ヨーロッパ

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	その他の地域	計
I. 海外売上高（百万円）	2,544	2,544
II. 連結売上高（百万円）	—	21,363
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	11.9	11.9

注（1）海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（2）国又は地域の区分は、主な国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

（3）その他の地域に属する主な国……米国、シンガポール、マレーシア、ホンコン、ヨーロッパ

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

1. 経営成績の概要（連結）

（単位：百万円）

	第1四半期累計（4月1日～6月30日）				通期（4月1日～3月31日）			
	21年3月期	22年3月期	増減		21年3月期 実績	22年3月期 予想	増減	
			金額	率（%）			金額	率（%）
営業収益	25,776	21,363	△4,413	△17.1	99,826	96,000	△3,826	△3.8
営業利益	1,660	1,372	△287	△17.3	6,307	7,300	992	15.7
経常利益	1,585	1,006	△579	△36.5	4,908	5,500	591	12.0
四半期（当期）純利益	550	374	△175	△31.9	1,731	2,200	468	27.0

2. 財政状態（連結）

（単位：百万円）

	21年3月末	21年6月末	増減	
			金額	率（%）
自己資本	50,530	51,429	898	1.8
総資産	165,999	168,994	2,994	1.8
自己資本比率	30.4%	30.4%	△0ポイント	△0.0
D/Eレシオ	1.82	1.83	+0.01	0.0

3. 減価償却の状況（連結）

（単位：百万円）

	前年同期	当第1四半期 累計期間	増減	21年3月期
減価償却費	1,251	1,469	218	5,449

4. 有利子負債残高（連結）

（単位：百万円）

	21年3月末	21年6月末	増減
社債	23,000	18,000	△5,000
借入金	69,146	76,097	6,951
合計	92,146	94,097	1,951

5. セグメント情報（連結）

〈営業収益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第1四半期 累計期間実績	22年3月期 予想
物流事業	23,693	18,421	84,400
不動産事業	2,185	3,039	12,000
消去又は全社	△102	△98	△400
合計	25,776	21,363	96,000

〈営業利益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第1四半期 累計期間実績	22年3月期 予想
物流事業	1,177	234	3,300
不動産事業	1,240	1,885	7,300
消去又は全社	△758	△746	△3,300
合計	1,660	1,372	7,300